

# FRN300 現代事情講読

3年 1,2クォーター

担当教員 今井 祐子

授業形態 演習

単位数 2

曜日・時限 未定

## 授業概要

演習形式で比較的簡潔な構文のフランス語で書かれた文章を読み、フランス語の読解力と現代フランスに関する基礎知識を学ぶ。一般的日本人のフランスに関する知識は芸術・料理などの文化的側面に偏りがちだが、多様な観点から見た現代フランスの社会・文化に関する文章に触れることで、現代フランスの真の姿を理解する。

## 到達目標

学生は、

- (1) 辞書を用いて、短く簡潔な構文のフランス語の文章を翻訳できる。
- (2) 普通の速さで話されたフランス語文を聞きとり、内容を理解することができる。
- (3) 現代フランスに関する社会的・文化的な基礎知識を学ぶ。

## 期待される効果

辞書を用いたフランス語の自立的な学習習慣を身につけるとともに、フランスおよびフランス人特有の考え方を理解することが期待される。

## 先修科目

フランス語 I、II、III、IVを先に受講しておくこと。

## 教科書・参考資料等

『ラ・ソシエテ・フランセーズ』(アルマ出版、2008年)

## 授業の方法

この授業は、教科書を用いて演習形式で進める。毎回の授業では、最初にネイティブ・スピーカーによって読まれたテキストの発音を皆で聞き、次に段落毎に学生がテキストを読んで和訳を行い、発音の練習をする。続いて教科書にある正誤問題やクイズに皆で取り組む他、教員が用意した資料を用いてフランスの社会的・文化的な時事問題を適宜確認する。

## 成績評価

平常点：

毎回の授業の予習をし、授業毎に課される宿題（文法問題）に取り組む。

学期末テスト：

授業で取り上げた教科書に関する試験問題に取り組む。

## 成績

60% 平常点

40% 学期末テスト

## 授業スケジュール

第1回： オリエンテーション、ビデオ視聴

第2回： フランスの国土と地方（1）——フランスの国土

フランス本土（ヨーロッパ大陸内にある領土）の特色、および海外県や海外準県と呼ばれる本土以外の領土について理解する。

### 第3回： フランスの国土と地方（2）——フランス各地の特色

フランスの人口と面積、および地方によって大きく異なる気候と景観や、歴史的経緯に基づく文化的相違について理解する。

### 第4回： フランスの季節と暮らし（1）——四季の暮らし

日本の四季と対比しながら、フランスの四季の特色を理解する。

### 第5回： フランスの季節と暮らし（2）——家の中で感じる季節

冷暖房使用の観点から、季節ごとに変化するフランスの屋内生活の特色を理解する。

### 第6回： フランスの初・中等教育（1）——幼稚園、小学校、中学校

フランスで幼稚園に通う子供の年齢、およびフランスの小中学校の制度、学習内容、放課後の活動などについて理解する。

### 第7回： フランスの初・中等教育（2）——リセとバカロレア

フランスの高校の制度、学習内容、および高校卒業資格試験（バカロレア）について理解する。

### 第8回： フランスの高等教育（1）——フランスの大学

日本とはかなり異なっているフランスの大学の特色を理解する。

### 第9回： フランスの高等教育（2）——グランゼコールとその他の専門職教育

フランス特有の権威ある高等教育機関であるグランゼコールと、日本の短期大学に相当する専門技術学校について、入試、学習内容、卒業生の就職先などについて理解する。

### 第10回： フランスで食べる（1）——フランスの美食料理

フランス人が日常生活で食べる料理とは異なる高価で特別な料理（郷土料理とヌーベル・キュイジーヌ）について理解する。

### 第11回： フランスで食べる（2）——普通の食生活

フランス人の普通の食事内容や、食事で重要視される事柄について理解する。

### 第12回： フランスの政治（1）——フランス人と政治

フランス人が政治に高い関心を示していることや、近年のフランスで政変が著しい理由を理解する。

### 第13回： フランスの政治（2）——フランスの左派と右派

フランス政治の伝統である、社会を改革していくための2つの手法とその相違について理解する。

### 第14回： フランス人と仕事（1）——雇用と失業

労働時間、有給休暇、定年年齢、失業率などのフランスの労働環境とその背景について理解する。

### 第15回： フランス人と仕事（2）——職場の人間関係

フランスにおいてストライキが頻繁に行われる原因を理解する。

## 事前・事後学習

---

- ・授業毎の予習： 教科書の該当する章を予習してくる（約3時間）。
- ・授業毎の復習： 授業内容を復習し、宿題に取り組む（約3時間）。